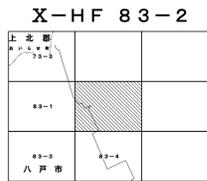
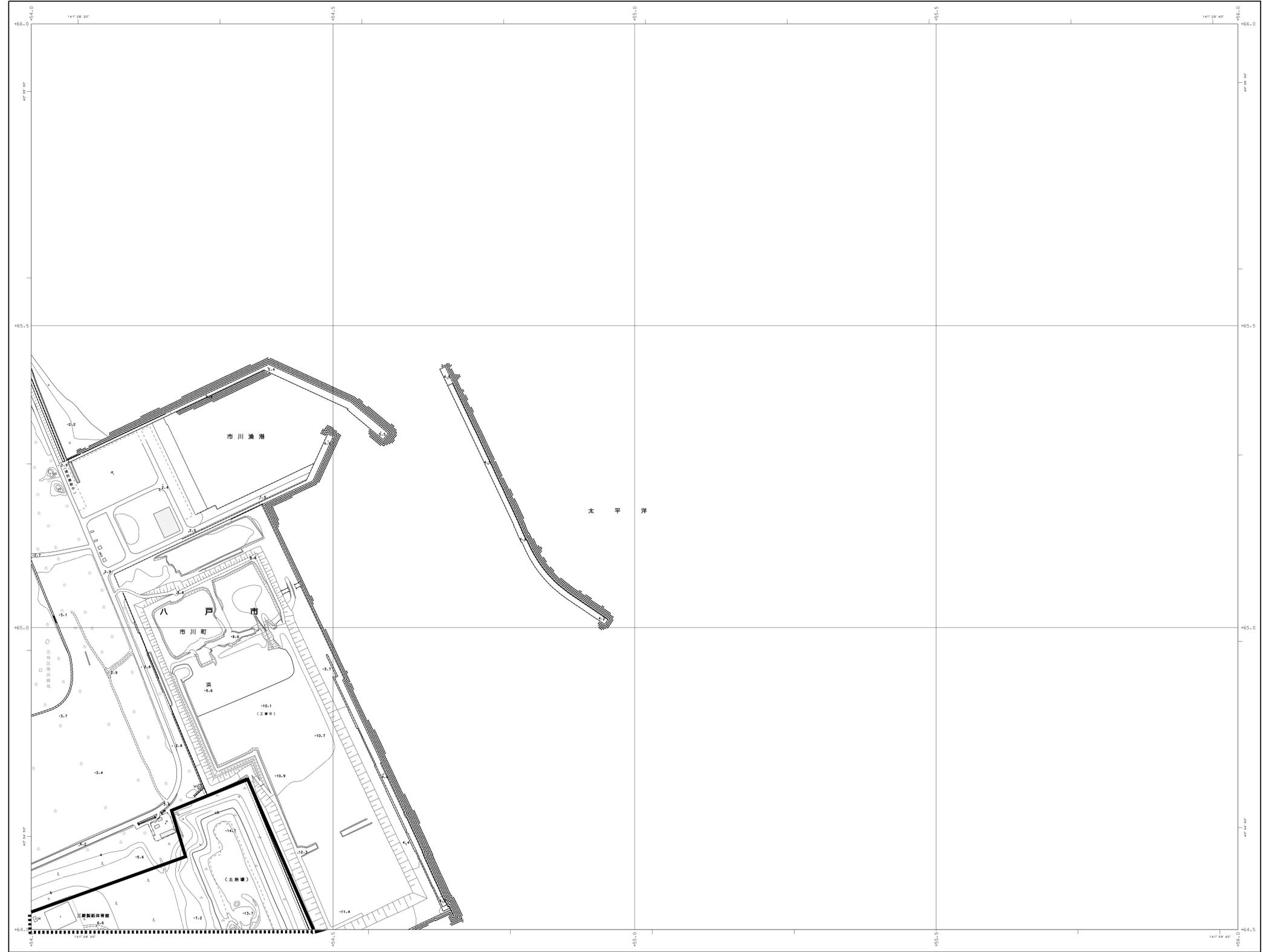


臨海工業地帯復興産業集積区域 (八戸第二臨海工業地帯) <全14枚 1/14>

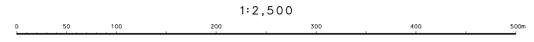
1:2,500 災害復興計画基図(迅速図)
X-HF 83-2



被災状況を表すための記号
(津波により被災した建物、施設、橋梁、橋脚、橋台、地形については、文字・記号とも灰色表示しています。)

- 流失または倒壊建物
- 津波被災建物
- 津波被災記号
(記号に丸囲み)
- 真幅道路[不明線]
- 普通鉄道[休止中]
- 津波による崩落部
- 新たに生じた水溜線

平成23年調査
 1. 平成23年5月撮影空中写真(八戸地区)
 2. 平成23年8月現地調査



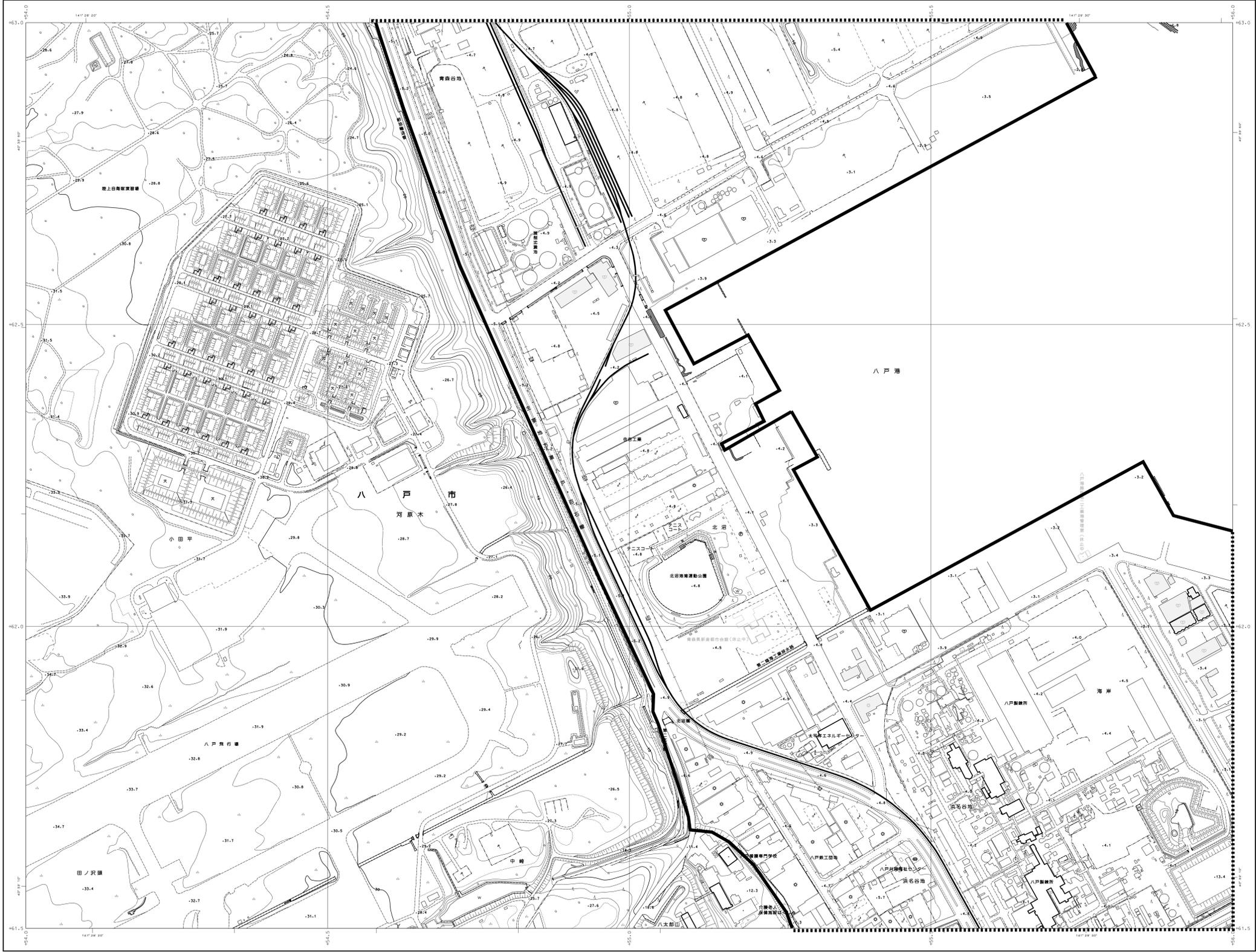
著作権所有権保有者 国土地理院
 詳細は国土院ホームページ

X-HF 83-2

本図は平成14年国土交通省令第9号の規定による第三次国勢調査
 投影は横メルカトル図法
 図面に表示してある数値はメートル単位
 万単位は0.5キロメートル未満
 図面に表示してある数値は10秒未満
 異なる基準は東京湾の平均海面
 等高線の間隔は2メートル
 【被災状況を表すために表示した「流失・倒壊建物」等の記号等は、被災直後の状況を表すものではありません。また、位置の精度が被災直後と異なる場合があります。】

臨海工業地帯復興産業集積区域 (八戸第二臨海工業地帯) <全14枚 3/14>

1 : 2,500 災害復興計画基図(迅速図)
X-HF 93-2



X-HF 93-2

八戸市 83-3	83-4	
93-1		93-1
93-2	93-4	93-2

被災状況を表すための記号
(津波により被災した建物、施設、橋梁、地形については、文字・記号とも灰色表記しています。)

- 流失または倒壊建物
- 津波被災建物
- 津波被災記号
(記号に丸囲み)
- 真幅道路[不明線]
- 普通鉄道[休止中]
- 津波による崩落部
- 新たに生じた水運線

本図は平成14年国土交通省令第9号の規定による原文図を基に、投影法はメルカトル図法、図幅は表示してある図幅はキロメートル単位、図幅は0.5キロメートルの図幅、図幅に表示してある図幅は10秒間隔、等高線の間隔は2メートル、【被災状況を表すために表示した「流失・倒壊建物」等の記号等は、被災直後の状況を表すものではありません。また、位置の精度が縮尺地図と同等ではない場合があります。】

平成23年調査
 1. 平成23年5月撮影空中写真(八戸地区)
 2. 平成23年8月現地調査

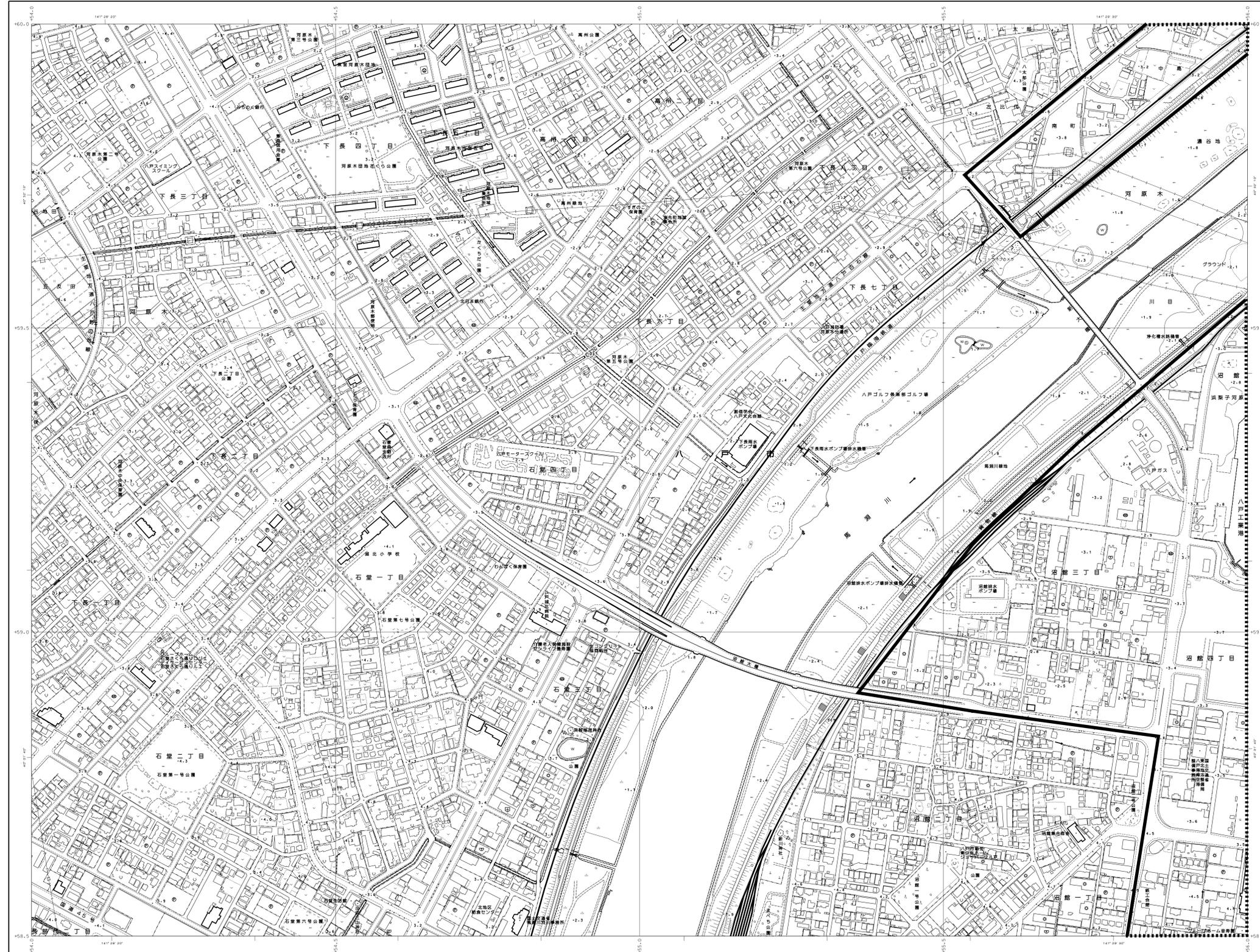
1:2,500
 0 50 100 200 300 400 500

制作・発行 国土地理院
 印刷 国土地理院

X-HF 93-2

臨海工業地帯復興産業集積区域 (八戸第一／第二臨海工業地帯) <全14枚 5 / 14>

1:2,500 災害復興計画基図(迅速図)
X-1F 03-2



X-1F 03-2

03-3	八戸市 03-4	04-2
03-1		04-1
03-2	03-4	04-3

被災状況を表すための記号
(津波により被災した建物、施設、橋、地形については、文字・記号とも灰色表記しています。)

- 流失または倒壊建物
- 津波被災建物
- 津波被災記号
(記号に丸囲み)
- 真幅道路【不明線】
- 普通鉄道【休止中】
- 津波による崩落部
- 新たに生じた水運線

本図は平成14年国土交通省告示第9号の規定による縮尺図である。
図例に示してある建物はキロメートル単位で表示した0.5メートルの縮尺で図示してある。縮尺は100分の1である。
縮尺の基準は東京湾の平均海床面である。縮尺は2メートル。
【被災状況を表すために表示した「流失・倒壊建物」等の記号は、被災直後の状況を表すものではありません。また、位置の情報が被災地図と異なる場合があります。】

平成23年製図
1. 平成23年5月撮影空中写真(八戸地区)
2. 平成23年8月現地調査

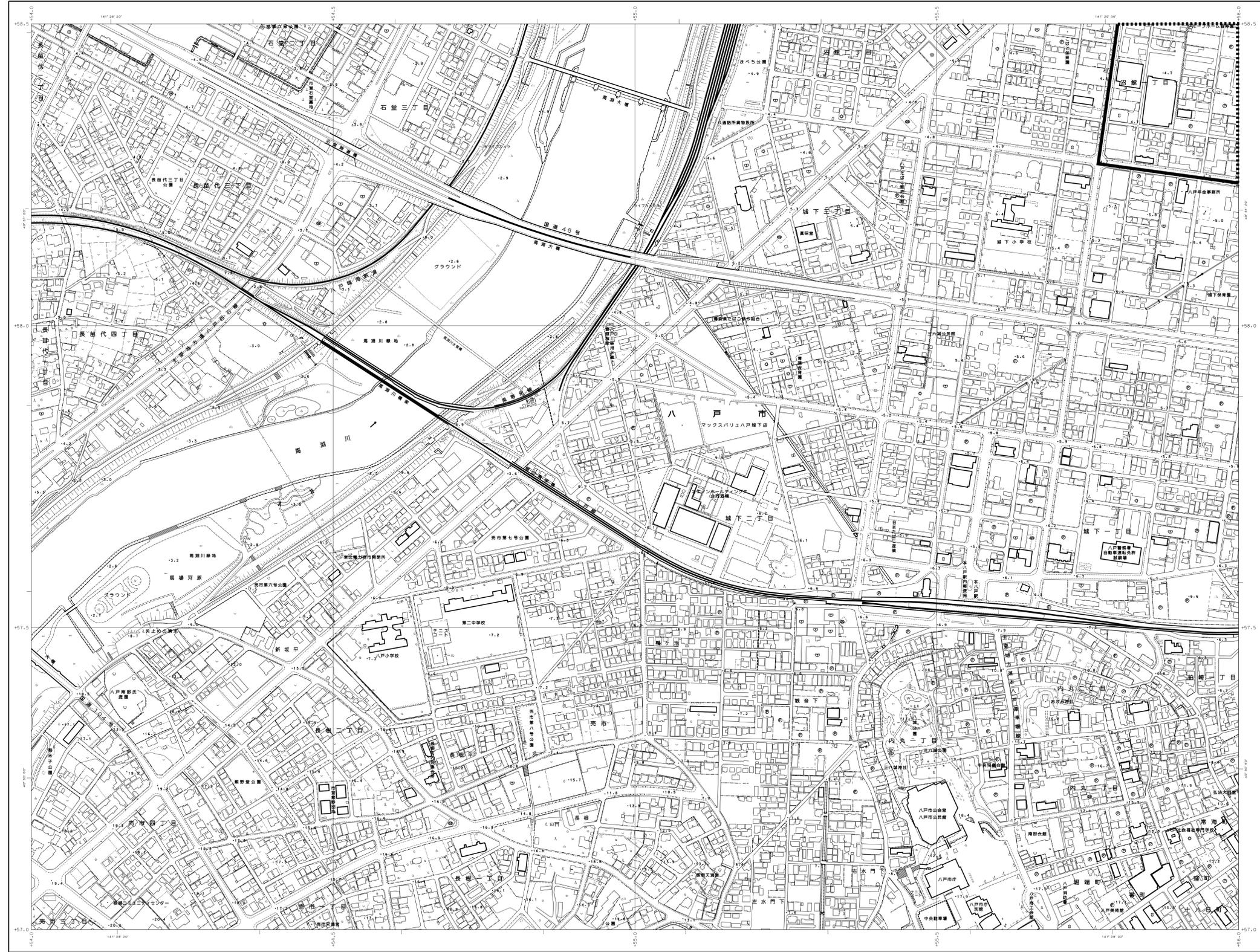
1:2,500
0 50 100 200 300 400 500

国土地理院
作成

X-1F 03-2

臨海工業地帯復興産業集積区域 (八戸第一／第二臨海工業地帯) <全14枚 6／14>

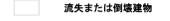
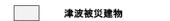
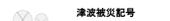
1:2,500 災害復興計画基図(迅速図)
X-1F 03-4



X-1F 03-4

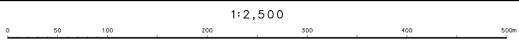
03-1	八戸市 03-2	04-1
03-3		04-3
13-1	13-2	14-1

被災状況を表すための記号
(津波により被災した建物、施設、橋、地形については、文字・記号とも灰色表記しています。)

-  流失または倒壊建物
-  津波被災建物
-  津波被災記号 (記号に丸囲み)
-  真幅道路[不明線]
-  普通鉄道[休止中]
-  津波による崩落部
-  新たに生じた水運線

本図は平成14年国土交通省告示第9号の規定による算定結果
 投影はメルカトル図法
 図面に表示してある数値はメートル単位
 方位は0.5メートルの距離
 図面に表示してある距離は概算10秒角
 異なる基準は東京湾の平均海抜
 等高線の間隔は2メートル
 【被災状況を表すために表示した「流失・倒壊建物」等の記号等は、被災直後の状況を表すものではありません。また、位置の精度が被災地と同等ではない場合があります。】

平成23年調査
 1. 平成23年5月撮影空中写真(八戸地区)
 2. 平成23年8月現地調査



国土地理院
 国土地理院

X-1F 03-4

